

## リニューアル記念特集

# ありがとう100号

西田忠夫の

# 週末Walking



がん医療の  
現場から



「健康にいいだけじゃない、楽しいから歩く」と筆者。 いよいよ季節、話題の場所など、楽しいウオーキング情報をお届けします。

日本的に命に向き合  
っている、神奈川県  
立がんセンターから  
発信していきます。

人生を元気に生きる、生き方のヒントがいっぱい。素敵ないきいきライフを紹介します。

トモ  
が行く

人生  
百  
景

9

生きる、生き方  
つばい。素敵なお  
話を紹介します。

## からだ話 健康ばなし

うで知らない、  
の関係。興味を  
知めましょ。

知っているようで知らない、  
からだと健康の関係。興味を  
持つことから始めましょう。

いつまでも健康な歯を保つために、知っておきたい歯の話。  
歯は丈夫ながらだの基本です。

ウイサン  
広場

読者の皆さんのが自由に  
発信するコーナー。旅  
行記や生活エッセーなど、投稿も大歓迎です。

元気な仕事人たちから  
学ぶ、生きがいのある

健康  
得  
情報

さまざまな目的で活動する楽しいサークルを紹介していきます。



神奈川ゆかりのゲストに  
編集長が迫る！初回は  
かながわ健康財団の  
田中忠一理事長が登場…

# 素敵に生きる **SUTEKI LIFE**



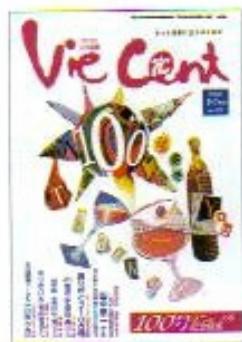
現役生涯

健康  
得  
情報





# みんなそんに



皆様のおかげで、ヴィサンは輝かしい100号を迎えることができました。本当にありがとうございます。100号という歴史は、読者の皆様とのたくさんの出会いと感動の中でつくられてきました。そのヴィサンが100号という節目を迎え、今、新たなスタートラインに立ちました。「ヴィサンが変わる」というのは、皆様に長く愛されてきた、これまでのヴィサンがなくなるのではなく、さらにバージョンアップするということです。むしろ、「ヴィサンは進化する」というのが正しい表現かもしれません。しかし、それは私たちの力だけができるものではありません。会員の皆様と私たち編集部が、心をひとつにヴィサンを生み出すことが必要なのです。

## ヴィサンはさらに進化します。

お産でいえば、ひとつ命が人間として誕生するまでには十月十日(「つつきおな」)胎内で少しづつ進化していきます。その間、胎児は母親を通して、たくさんの出会いと感動をからだと心に受けながら、ひとりの人間として成長し、誕生の瞬間を迎えます。ヴィサンも同じ。これからも毎号毎号、たくさんの方と出会い、感動を重ねていくことで、少しづつ成長していきたいと思っています。

また、誌面を通じて「健康」という言葉の意味を、改めて会員の皆様と一緒に考えてみたいと思います。健康とは、病気でないということではなく、人生を楽しむということ。いくつになっても夢を持ち、自分らしく素敵に生きる」とこそ、健康といえるのではないでしょう。





ありがとう



長く生きていれば、時には病気と  
出会うこともあるし、中には、生命  
に関わる病気を思う方もいらっしゃ  
るでしょう。大切なのは、そのとき、  
絶対にあきらめないこと。「生きた  
い！」という気持ちがあれば、病気  
に勝つこともできるはずです。そし  
て、そこで必要なのは、周りの人の  
応援やがんばっている人の情報、そ  
して、家族の支えではないでしょうか。  
生きていることをともに喜べる  
人がいるという幸せを実感してこそ、  
与えられた人生を大切に生きようと思  
う気づきがあるのだと思います。

ヴィサンの原点は、そこにあります。  
会員の皆様一人ひとりが、ヴィ  
サンという情報誌を通じてたくさん  
の出会いを経験する。それが、「一番  
の「元気」につながります。ですか

多くの出会いを重ねています。

ら新しいヴィサンは、これまでの会  
員同士のつながりを、もつともっと  
大切にしていきたいと、心から願っ  
ています。世界には50億ともいわれ  
る人々が生きています。日本で、神  
奈川という素晴らしい街で、そして  
「ヴィサン」という小さな情報誌を通  
じての「縁」こそが、私たちみんな  
の元気の素だと思います。

リニューアルにあたり、新生「ヴィ  
サン」は、会員の皆様が最高の笑  
顔で発信できる情報誌になるよう努  
力してまいりますので、これからも  
どうぞよろしくお願いします。年月  
を重ねるだけではなく、成長してい  
きたいと思っていますので、どうか  
応援してください。人生100歳を  
目指して、素敵に生きるために…。

(編集部一同)

